



女性の労働環境の現状などを説明する森野さん＝19日、鳥取市錦町のふれあいの里

女性の労働環境 現状などを解説

米子で行動計画
作成セミナー

女性活躍推進法に基づき労働者301人以上の事業者に策定が義務付けられた行動計画の作成セミナー（鳥取県主催、輝く女性活躍加速化とっとり会議共催）が19日、米子市錦町1丁目のふれあいの里で開かれ、企業の担当者らが女性を取り巻く労働環境の現状などを学んだ。

男女共同参画の推進に携わる森野和子さんを講師に、県西部と中部の約10社の人事労務

担当者が参加した。

森野さんは働く女性を取り巻く現状を解説。出産後も働きたいと望む女性が増えている一方、性別による固定観念がいまだに障害になっていることを指摘し、仕事と生活の調和を図るなど企業側の後押しが欠かせないと強調した。

同セミナーは米子、鳥取両市を会場に2回ずつ開催。20日に県立生涯学習センター（鳥取市扇町）で第1回が開かれるほか、来年1月14日に米子会場、同15日に鳥取会場のそれぞれ第2回が予定されている。